

令和5年度スクールガード・防犯ボランティア等研修会

令和5年6月17日（土）

地区内のスクールガード、防犯ボランティアとして活動する80の方々、さつま町鶴田体育館に集い、校舎内外及び通学路の警備の在り方や巡回パトロールの実施方法、不審者侵入を想定した対応方法や実践的な取組事例等について研修を行いました。



開会の挨拶（北薩教育事務所指導課長）



講義（県教育庁保健体育課）



講義（ALSOK安全サポートチーム）

研修会では、まず、県教育庁保健体育課指導主事が県の動向やスクールガードの役割等について説明してくださいました。

次に、ALSOK安全サポートチームの方が、児童等に対して親しみを込めて話しかける大切さや死角になる場所を減らす必要があること等、具体的な事例や実演を交えて講義をしていただきました。

最後は、さつま警察署交通課長から北薩地区の交通事故や声かけ事案の現状などを踏まえスクールガードの果たす役割の大切さについて御教示いただきました。

参加者からは、「スクールガードの役割が明確になった。」「最後まで楽しく研修することができた。」などの意見が聞かれました。